



### 1. 第4回幅広いアプローチ運営委員会開催

第4回幅広いアプローチ運営委員会が平成20年12月10日(水)にドイツ、カールスルーエ研究所で開催された。今回は、幅広いアプローチの各事業の2009年作業計画を承認するとともに、IFMIF/EVEDA 事業のリチウムループや加速器などの実規模試験の進展を確認した。また、IFERC 事業について、六ヶ所サイトに設置する最先端の高性能計算機の選定を行うための特別作業グループの検討において計算機の性能評価を行うベンチマークコードの選定を終えたことを確認した。さらに、BA 運営委員会およびその事務局を駐日国際機関として認定・登録するための手続きが終了し、12月10日にBA 運営委員会の事務局が六ヶ所村に設置されたことが報告された。

次回の運営委員会は、2009年5月12日に六ヶ所村で開催される予定である。

### 2. IFMIF/EVEDAの各設備についての技術会合開催

IFMIF/EVEDAの加速器系高周波四重極加速器(RFQ)

の高周波結合系についての技術会合が12月3～5日にイタリアレグナロ国立研究所にて、同じく加速器系制御システムの技術会合が12月12日に日仏間のテレビ会議にて、また、ターゲット系についての技術会合が12月16日に日伊間のテレビ会議にて開催された。それぞれ、日欧の担当者が参加して設計仕様、開発スケジュール、技術課題等について議論および調整を行い、結果が調達取決め等に反映されている。このような技術会合(特にテレビ会合)が事業の進展とともに頻繁に開催されるようになっている。

### 3. 冬景色のBAサイト

1月初旬から何回か降雪があり、六ヶ所村のBAサイトはすっかり雪景色となっている(図1参照)。管理研究棟では内装工事が進んでおり、2月には空調等の機械設備の試運転が開始される予定となっている。

日本原子力研究開発機構核融合研究開発部門

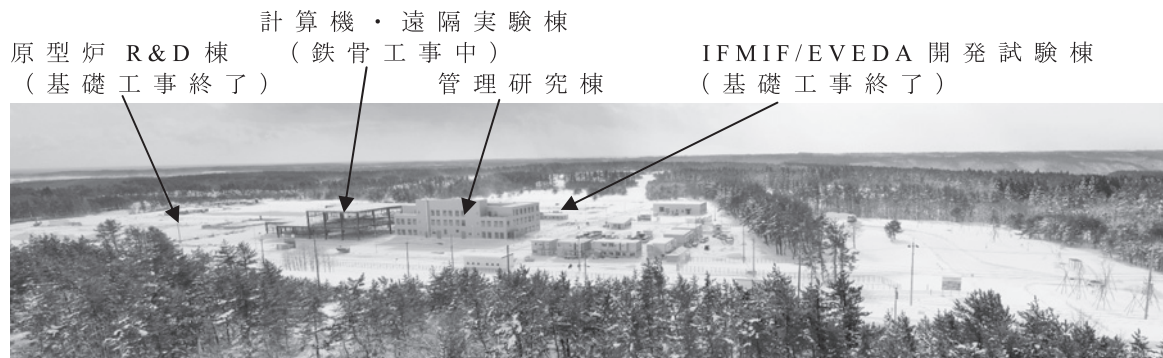


図1 六ヶ所BAサイト近況(平成21年1月19日撮影)